

【「におい」や「味」に異常を感じた時には？】

➡ 一般には、まずは、“2週間様子を見て、それでも回復ない場合に、耳鼻咽喉科を受診してください。”

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染が拡大しています。

COVID-19の主症状は、発熱、咳、咽頭痛、倦怠感などですが、頻度は低いもの嗅覚（におい）や味覚（あじ）の障害が起こることもあります。この症状は、「インフルエンザ」や「かぜ」でも起こることがあり、必ずしも新型コロナウイルス（COVID-19）だけが原因ではありません。また、この嗅覚や味覚障害は自然に治ることが多いため、**まずは他の症状がないか注意しながら、2週間様子を見て、それでも回復ない場合に、耳鼻咽喉科を受診してください。**

あなたとあなたの周りのみなさん、家族を守るために、ご協力をお願いいたします

【関連リンク】

『嗅覚・味覚障害と新型コロナウイルス感染について』—耳鼻咽喉科からのお知らせとお願い

（2020年3月30日 一般社団法人 日本耳鼻咽喉科学会）

[http \(http://www.jibika.or.jp/citizens/covid19/mikaku.html\)](http://www.jibika.or.jp/citizens/covid19/mikaku.html)